

一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
1	質問 (総括)	12 早川 彰一	<p>1 野々市市におけるラウンドアバウト（環状交差点）の導入について</p> <p>(1) 現在市では2箇所の土地区画整理事業が行われ、さらに計画もされている。 中央公園の整備拡張計画では防災拠点としての機能も重視されることから域内道路網にラウンドアバウトは大いに検討すべきと考えるがどうか。 また、北国街道整備の観点から旧跡富樫館に位置する“本町2丁目南交差点”のラウンドアバウト化に取り組んでもらいたい。 この交差点は現在、変形ながら五本の道路の結節点となっている。 一方は本町一丁目から、直角に本町三丁目に結ばれ北国街道の要衝としても大変意義深い場所と考える。 しかしながら今の形状では即座にラウンドアバウトとすることは難しいとも思えるが、そこでまずは調査をしてもらいたい。 その結果によっては用地のこと、環境安全のことなど様々なことを、地域の方々と十分に話し合いを重ねてもらいたい、市長の見解を伺う。</p>
2	質問 (一問一答)	6 馬場 弘勝	<p>1 災害対応力の強化に向けて</p> <p>(1) 災害対応力の強化に向けて、一時的避難生活を想定した公園整備について、より積極的に取り組むべきではないでしょうか。本市内における全130箇所の公園において、下水道公共枮やマンホールトイレ、かまどベンチ等の機能を持つ公園の整備が十分に進んでいないのではないのでしょうか。お伺いいたします。 また、地域防災計画や今後策定される地区防災計画においても、公園等での一時的避難生活、車中泊についても考慮すべきではないでしょうか。お伺いいたします。</p> <p>(2) 災害に伴い、がれきや粗大ごみ等の廃棄物が大量に発生することに対して、迅速かつ適正に災害廃棄物処理を行うことが重要であると考えます。災害廃棄物の発生量に応じて必要な仮置場の場所と面積の確保、収集運搬業者の人員と車両が本市では未だ十分に確保されていないのではないのでしょうか。お伺いいたします。 また、円滑な処理を推進するために、市民に対する事前の十分な広報と理解を得ることが必要なのではないのでしょうか。お伺いいたします。</p> <p>2 石川中央都市圏におけるスポーツの振興に向けて</p> <p>(1) 石川中央都市圏域住民料金についての協議ほどの段階まで進んでいるのでしょうか。圏域住民料金導入の後、混雑等により本市民が利用しにくい状況となった場合に、相互利用対象施設の見直しや調整をする事が可能な仕組み、制度となっているのでしょうか。お伺いいたします。 また、施設の維持管理費用や大規模修繕費用等の財源について、施設を設置した各市町がそれぞれに負担していくのでしょうか、または、利用実態に沿って分担する仕組み、制度なののでしょうか。お伺いいたします。</p> <p>(2) 現在、本市のスポーツ施設の予約方法は、必ず市民体育館窓口へ出向いて予約する必要があり、仕事を持つ方々にとっては決して利便性が良いとは言えません。本市民を含めた圏域住民の広域的な相互利用を促進するという事も考慮し、利用者の方々が公平に施設利用の機会を得られるインターネットでのスポーツ施設予約システムの導入を本格的に検討すべき時期ではないのでしょうか。お伺いいたします。</p> <p>3 あらゆる世代の市民が参加する市政に向けて</p> <p>(1) 本市はこれまで、地域や行政の課題を解決するために、補助金限度額20万円の提案型協働事業を実施してきたこともあり、様々なアイデアによって市民団体の活動が続けられています。本市における提案型協働事業の成果をお伺いいたします。 また、課題と今後の方向性をお伺いいたします。</p> <p>(2) 若き市民である青少年の意見を積極的に採り上げることで、未来のまちづくりにつなげていくべきだと考えます。次世代を担う青少年の市政参加の観点から、青少年の意見を反映させる独自の予算措置を伴う事業を実施すべきではないのでしょうか、お伺いいたします。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）												
3	質問 (一問一答)	1 梅野智恵子	<p>1 市民協働のまちづくりにおける町内会を拠点としたDXの推進について</p> <table border="1" data-bbox="639 208 1497 763"> <tr> <td data-bbox="639 208 703 293">(1)</td> <td data-bbox="703 208 1497 293">結ネット導入により本市が現時点で認識している利点、効果、また課題は何か伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 293 703 517">(2)</td> <td data-bbox="703 293 1497 517">町内会は自主性を尊重しているため、各々のやり方や考え方など住民主体であることが望ましいが、市民協働のまちづくりは市民の自主性を軸としながら市のサポートがあって成り立ち、事業の形骸化を危惧します。結ネット登録者数を増やすために一步踏み込んだ支援が必要と考えるが本市の考えはどうか、具体的な案がございましたら併せて見解を伺います。また結ネット利用率の目標値を設定されてはどうか、伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 517 703 674">(3)</td> <td data-bbox="703 517 1497 674">連合町内会、および使用者に向けた結ネット使用に関する研修会など実際開かれているか。また各町内会からICT推進員を選出されていると伺っていますが、ICT推進員は野々市市連合町内会タブレット端末等使用規程における管理責任者が指定された使用者という理解でよいのか、ICT推進員の役割について伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 674 703 763">(4)</td> <td data-bbox="703 674 1497 763">結ネットを野々市市の市民協働事業として、また野々市モデルとして今後どのように発展させ付加価値を高めていくのか展望を伺います。</td> </tr> </table> <p>2 市民協働のまちづくりにおける町内会を拠点とした通いの場づくりの推進について</p> <table border="1" data-bbox="639 853 1497 1279"> <tr> <td data-bbox="639 853 703 1122">(1)</td> <td data-bbox="703 853 1497 1122">野々市市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画では、多様な関係者・関係機関が連携・活躍できる環境整備を目指すとしています。この目標にあたり次の第9期の推進期間に向けてまずは「最も身近な通いの場づくり」が極めて重要であり、地域サロン、地域カフェの通いの場づくりを今一度見直していく必要があると考えます。現在、地域サロン、地域カフェのない町会についてどのようなケア体制を提供していくか、またすべての町内会にそれぞれ一つの地域サロン、地域カフェの設置を目標にさらに市民協働の取り組みの中で市が積極的に関わりを持って広めていくことが望ましいと考えるが本市の見解を伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1122 703 1279">(2)</td> <td data-bbox="703 1122 1497 1279">現在、それぞれの町内会で創意工夫している地域サロンや地域カフェの取り組みをもっと市民に共有していくことも必要と考えます。介護長寿課と市民協働課が連携をし、クローズアップして広報やホームページなどに町内会を拠点とした市民協働のまちづくりをアピールしてはどうかと考えるが見解を伺います。</td> </tr> </table>	(1)	結ネット導入により本市が現時点で認識している利点、効果、また課題は何か伺います。	(2)	町内会は自主性を尊重しているため、各々のやり方や考え方など住民主体であることが望ましいが、市民協働のまちづくりは市民の自主性を軸としながら市のサポートがあって成り立ち、事業の形骸化を危惧します。結ネット登録者数を増やすために一步踏み込んだ支援が必要と考えるが本市の考えはどうか、具体的な案がございましたら併せて見解を伺います。また結ネット利用率の目標値を設定されてはどうか、伺います。	(3)	連合町内会、および使用者に向けた結ネット使用に関する研修会など実際開かれているか。また各町内会からICT推進員を選出されていると伺っていますが、ICT推進員は野々市市連合町内会タブレット端末等使用規程における管理責任者が指定された使用者という理解でよいのか、ICT推進員の役割について伺います。	(4)	結ネットを野々市市の市民協働事業として、また野々市モデルとして今後どのように発展させ付加価値を高めていくのか展望を伺います。	(1)	野々市市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画では、多様な関係者・関係機関が連携・活躍できる環境整備を目指すとしています。この目標にあたり次の第9期の推進期間に向けてまずは「最も身近な通いの場づくり」が極めて重要であり、地域サロン、地域カフェの通いの場づくりを今一度見直していく必要があると考えます。現在、地域サロン、地域カフェのない町会についてどのようなケア体制を提供していくか、またすべての町内会にそれぞれ一つの地域サロン、地域カフェの設置を目標にさらに市民協働の取り組みの中で市が積極的に関わりを持って広めていくことが望ましいと考えるが本市の見解を伺います。	(2)	現在、それぞれの町内会で創意工夫している地域サロンや地域カフェの取り組みをもっと市民に共有していくことも必要と考えます。介護長寿課と市民協働課が連携をし、クローズアップして広報やホームページなどに町内会を拠点とした市民協働のまちづくりをアピールしてはどうかと考えるが見解を伺います。
(1)	結ネット導入により本市が現時点で認識している利点、効果、また課題は何か伺います。														
(2)	町内会は自主性を尊重しているため、各々のやり方や考え方など住民主体であることが望ましいが、市民協働のまちづくりは市民の自主性を軸としながら市のサポートがあって成り立ち、事業の形骸化を危惧します。結ネット登録者数を増やすために一步踏み込んだ支援が必要と考えるが本市の考えはどうか、具体的な案がございましたら併せて見解を伺います。また結ネット利用率の目標値を設定されてはどうか、伺います。														
(3)	連合町内会、および使用者に向けた結ネット使用に関する研修会など実際開かれているか。また各町内会からICT推進員を選出されていると伺っていますが、ICT推進員は野々市市連合町内会タブレット端末等使用規程における管理責任者が指定された使用者という理解でよいのか、ICT推進員の役割について伺います。														
(4)	結ネットを野々市市の市民協働事業として、また野々市モデルとして今後どのように発展させ付加価値を高めていくのか展望を伺います。														
(1)	野々市市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画では、多様な関係者・関係機関が連携・活躍できる環境整備を目指すとしています。この目標にあたり次の第9期の推進期間に向けてまずは「最も身近な通いの場づくり」が極めて重要であり、地域サロン、地域カフェの通いの場づくりを今一度見直していく必要があると考えます。現在、地域サロン、地域カフェのない町会についてどのようなケア体制を提供していくか、またすべての町内会にそれぞれ一つの地域サロン、地域カフェの設置を目標にさらに市民協働の取り組みの中で市が積極的に関わりを持って広めていくことが望ましいと考えるが本市の見解を伺います。														
(2)	現在、それぞれの町内会で創意工夫している地域サロンや地域カフェの取り組みをもっと市民に共有していくことも必要と考えます。介護長寿課と市民協働課が連携をし、クローズアップして広報やホームページなどに町内会を拠点とした市民協働のまちづくりをアピールしてはどうかと考えるが見解を伺います。														
4	質問 (一問一答)	2 朝倉 雅三	<p>1 視覚障害者用信号機の設置について</p> <table border="1" data-bbox="639 1335 1497 1559"> <tr> <td data-bbox="639 1335 703 1559">(1)</td> <td data-bbox="703 1335 1497 1559">先般、大津市唐崎に行った際、押しボタン信号機に2か所ボタンがある視覚障害者用押しボタン式信号を見かけました。本市に帰り市内を回りましたが、視覚障害者に対応した押しボタンはありませんでした。唯一、国道157号太平寺交差点から横宮交差点までで音響式信号が6か所あることを確認いたしました。本市における視覚障害者の生活動線における信号機に視覚障害者に対応した信号機の設置推進を提案いたします。市長の所見を伺います。</td> </tr> </table> <p>2 障害者スポーツ先進地を目指しては</p> <table border="1" data-bbox="639 1603 1497 1998"> <tr> <td data-bbox="639 1603 703 1998">(1)</td> <td data-bbox="703 1603 1497 1998">本市において、アリーナ構想があります。全国また県内においても体育施設が多くありますが、どれもこれも同じようなコンセプトであり、本市では他市町にないような特色あるアリーナにするべきと考えます。障害者スポーツの聖地と呼ばれる野々市にしてはどうでしょうか。そのためには、冠をつけた大会を開催推進するなどです。本市は、県内における障害者スポーツ先進地と名乗りを上げることが大切だと考えます。現在、車いすバスケットの練習は自衛隊金沢駐屯地体育館で行われていると聞きました。公営体育館では、車いすが転倒すると床が傷つく、タイヤの跡がつくなどの理由で断られる事が多いそうであります。しかしながら、毎年大会が開かれる東京体育館の担当者のコメントでは、「細かい傷やタイヤ痕はつくが、日常の維持管理で対応できる」と述べております。障害者スポーツに取り組むために、今日から、体育協会の皆様と話し合い理解の上、早急に今ある体育館で取組んではどうでしょうか。教育長の所見を伺います。</td> </tr> </table>	(1)	先般、大津市唐崎に行った際、押しボタン信号機に2か所ボタンがある視覚障害者用押しボタン式信号を見かけました。本市に帰り市内を回りましたが、視覚障害者に対応した押しボタンはありませんでした。唯一、国道157号太平寺交差点から横宮交差点までで音響式信号が6か所あることを確認いたしました。本市における視覚障害者の生活動線における信号機に視覚障害者に対応した信号機の設置推進を提案いたします。市長の所見を伺います。	(1)	本市において、アリーナ構想があります。全国また県内においても体育施設が多くありますが、どれもこれも同じようなコンセプトであり、本市では他市町にないような特色あるアリーナにするべきと考えます。障害者スポーツの聖地と呼ばれる野々市にしてはどうでしょうか。そのためには、冠をつけた大会を開催推進するなどです。本市は、県内における障害者スポーツ先進地と名乗りを上げることが大切だと考えます。現在、車いすバスケットの練習は自衛隊金沢駐屯地体育館で行われていると聞きました。公営体育館では、車いすが転倒すると床が傷つく、タイヤの跡がつくなどの理由で断られる事が多いそうであります。しかしながら、毎年大会が開かれる東京体育館の担当者のコメントでは、「細かい傷やタイヤ痕はつくが、日常の維持管理で対応できる」と述べております。障害者スポーツに取り組むために、今日から、体育協会の皆様と話し合い理解の上、早急に今ある体育館で取組んではどうでしょうか。教育長の所見を伺います。								
(1)	先般、大津市唐崎に行った際、押しボタン信号機に2か所ボタンがある視覚障害者用押しボタン式信号を見かけました。本市に帰り市内を回りましたが、視覚障害者に対応した押しボタンはありませんでした。唯一、国道157号太平寺交差点から横宮交差点までで音響式信号が6か所あることを確認いたしました。本市における視覚障害者の生活動線における信号機に視覚障害者に対応した信号機の設置推進を提案いたします。市長の所見を伺います。														
(1)	本市において、アリーナ構想があります。全国また県内においても体育施設が多くありますが、どれもこれも同じようなコンセプトであり、本市では他市町にないような特色あるアリーナにするべきと考えます。障害者スポーツの聖地と呼ばれる野々市にしてはどうでしょうか。そのためには、冠をつけた大会を開催推進するなどです。本市は、県内における障害者スポーツ先進地と名乗りを上げることが大切だと考えます。現在、車いすバスケットの練習は自衛隊金沢駐屯地体育館で行われていると聞きました。公営体育館では、車いすが転倒すると床が傷つく、タイヤの跡がつくなどの理由で断られる事が多いそうであります。しかしながら、毎年大会が開かれる東京体育館の担当者のコメントでは、「細かい傷やタイヤ痕はつくが、日常の維持管理で対応できる」と述べております。障害者スポーツに取り組むために、今日から、体育協会の皆様と話し合い理解の上、早急に今ある体育館で取組んではどうでしょうか。教育長の所見を伺います。														

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
4	質問 (一問一答)	2 朝倉 雅三	<p>3 アドバンスト・インターンシップの導入について</p> <p>(1) 先日、大阪府松原市教育委員会へ行政視察に伺いました。松原市ではアドバンスト・インターンシップについて研修させていただきました。インターンシップという、「個々の学生が実習先職員の指導の下で、様々な業務を体験する」のが一般的であります。松原市アドバンスト・インターンシップとは、複数の学生でチームを組み、教育に関する様々な課題についてチームとしての研究テーマを設定するとともに、調査・分析・議論を重ね最終的にはその課題解決に向けた政策提案を行います。つまり、「学生チームが自分たちでやるべきことを考え、協働し、成果を出す」ことを追求するインターンシップです。優れた政策提言は実際の政策に反映するとのことであります。本市には、2つの大学があり、若く柔軟な学生の能力を生かせるポテンシャルは十二分にあります。松原市においては教育委員会が実施主体ですが、本市ではすべての部門についての事業化を提案いたします。市長の所見を伺います。</p> <p>4 北陸鉄道石川線について</p> <p>(1) 先般、石川中央都市圏地域公共交通協議会が開催されました。コロナ禍・人口減少と北陸鉄道の鉄道経営が厳しい2路線について、上下分離方式を含めた支援を決めたと、発表がありました。まだ最終決定ではないと判断いたしますが、もう少し支援内容・運営方法について、議論してはどうでしょうか。全国各地の地方鉄道では、国土交通省のこれまでの「総括原価方式」が運賃の基本であったが、新たな制度時間帯によって運賃を変動させる「ダイナミックプライシング」が検討されております。広島県内私鉄は、新たな運賃体系を先取りし平日の昼間や土日に割安料金で需要の底上げをし、早ければ今秋に実施するとのことです。本市を通る、北陸鉄道石川線鶴来・野町間では利用者が野町で乗り換えするという利便性の悪さにあります。金沢駅までBRTでつなぎ、新たな運賃制度を取りいれれば、利用者が増加すると考えます。もう一点は、運営コストとの関係です。鶴来・野町間は専用のバス路線とし野町・金沢駅間はBRTで既存バスと同様の運行をする。LRTと比較いたしますと、金沢駅まで鉄道を敷設する必要が生まれ、大きな設備投資をすることになります。また、鉄道の点検交換にも大きなランニングコストが見込まれます。本市は、BRTを推進するのか市長の所見を伺います。また、北陸鉄道に、支援すると方向性は内定しましたが、支援に関し都市計画税を充当することも併せて提案いたします。市長の所見を伺います。</p>
5	質問 (一問一答)	8 西本 政之	<p>1 パートナーシップ宣誓制度について</p> <p>(1) 12月制定予定とのことだが、周知するための特別な催しをする考えがあるか伺う。</p> <p>2 小中学校の現状について</p> <p>(1) 障がいの有無やLGBTQなどの様々な多様性に対応した施設整備の現状を伺う。</p> <p>(2) 多様性に関して今一度職員の意識改革が必要と考えるがいかがか。</p> <p>(3) 多忙化改善が停滞していると感じる。根本的な改善には教職員の増員しかないと思うがいかがか。</p> <p>3 ヤングケアラー支援について</p> <p>(1) 本市の支援の新たな枠組みの考えを伺う。</p> <p>4 林口川遊歩道について</p> <p>(1) 照明機器などの老朽化により、市民から不安の声が聞かれる。維持管理体制の強化が必要と考えるがいかがか。また、今後の再整備計画などがあれば伺いたい。</p>
6	質問 (一問一答)	11 辻 信行	<p>1 SDGsに市民の関心を</p> <p>(1) 第二次総合計画、基本目標 施策1の共に考え共につくるまちづくりにおいて、リデュース、リユース、リサイクルの促進を進めるために、3Rについて市民の工夫・経験のアイデアを公募してはどうかを伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
6	質問 (一問一答)	11 辻 信行	<p>2 温泉スタンドの活用について</p> <p>(1) あらたな体育施設の整備コンセプト「健康・交流・防災」に施設内でのシャワーや融雪・足湯等に活用できないかを伺う。</p> <p>3 ふるさと納税を活用した起業家支援について</p> <p>(1) 今年2月9日から3月18日まで募集され、寄付目標額に達成した場合、市が最大20万円を加算する、この事業の成果を伺う。</p> <p>4 京都府与謝野町との意見交換会について</p> <p>(1) 本市と同じく椿が町の花木の与謝野町は、ちりめん街道や、古墳公園など本市と類似したところがあり、まちづくりにおける意見交換会などを設けてはどうかを伺う。</p>
7	質問 (一問一答)	3 小堀 孝史	<p>1 公立中学校における休日の部活動の地域移行について</p> <p>(1) これまでの経緯等 これまでの国の動きに対応して、本市として様々な検討をされているとは思いますが、今回の運動部活動の地域移行に関する検討会議提言を受けて、今後どのように検討・対策を行うかについての基本的な考えを伺います。</p> <p>(2) 中学校の生徒数は 本市において、中学校の生徒数が減少に転じる時期はいつごろと考えられますか。</p> <p>(3) 今後の本市の対応は 国も、指針では、市町村において検討を進めるには、学校等の関係者からなる協議会を設置して取り組むこととしています。 本市は具体的にどのような体制で検討を進めていく予定ですか。概ねのスケジュールについても伺います。</p> <p>(4) 地域における指導者の確保は 休日の運動部活動を地域へ移行する場合、地域の各種団体と協力関係を築いて行う必要があると考えますが、具体的にどのような方法で指導者を確保するのか伺います。</p> <p>(5) 地域で協力する各種団体は 将来を見据えた本市における地域のスポーツ環境を担う実施主体として、現在の各種団体を含め、どのような団体・組織が考えられますか。</p> <p>(6) 大会開催の意義 運動能力に多少の差はあっても、生徒それぞれが自分なりの目標を持ち活動していることも踏まえ、それぞれの生徒の思いや能力も考慮しつつ、チームとしてまとまって大会に臨むことは有意義であると考えます。今後の本市の検討における、大会の在り方についての所感を伺います。</p> <p>(7) 生徒の出費について 部活動の地域移行を実施するに当たり、スポーツ活動が地域との一体感を醸成する観点から、部費の負担に対して地元企業からの応援を得ることも工夫の一手段と考えますが、検討してみたいかがですか。</p> <p>2 ゼロカーボンシティ宣言後の対応について</p> <p>(1) 本市はこれまでも多くの取り組みを実施してきましたが、今回の「ゼロカーボンシティ宣言」を受けて、今後新たな事項や対策を強化する取り組みについて伺います。</p>
8	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>1 これからの保育園と認定こども園に求めるもの</p> <p>(1) 働いていることを条件に子どもを預かっている本市における保護者の荷物が多さに対して本市の保育園や認定こども園の現状・実態をどのように感じておられるのか、お伺いいたします。 また、保育園、認定こども園における手ぶら登園に向けて取り組まれてははいかがでしょうか。見解をお伺いいたします。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）																
8	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>2 日本生まれの母子手帳、世界50か国・地域に拡大、デジタル化が進行中</p> <table border="1" data-bbox="639 208 1457 461"> <tr> <td data-bbox="639 208 703 293">(1)</td> <td data-bbox="703 208 1457 293">本市の母子手帳の現状とデジタル化に向けた今後の方針についてお伺いいたします。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 293 703 461">(2)</td> <td data-bbox="703 293 1457 461">本市におきましても、デジタル化と併用できる母子手帳のリニューアルと同時に、親から子への“手書きの贈り物”として、6歳以降の小中高校と書き込みできるスペースを増やしてはどうかと思いますが、本市のリニューアル母子手帳についてどのような方針なのかお伺いいたします。</td> </tr> </table> <p>3 日常時も非常時も活用できるフェーズフリーな広場について</p> <table border="1" data-bbox="639 510 1457 965"> <tr> <td data-bbox="639 510 703 595">(1)</td> <td data-bbox="703 510 1457 595">令和4年8月4日の本市の内水被害状況の掌握状況についてお伺いいたします。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 595 703 734">(2)</td> <td data-bbox="703 595 1457 734">内水状況及び内水の状況の詳細について、発生箇所の地図の記入等は行われましたか。また、今後、冠水道路等の情報の提供を、どの程度の範囲まで、どういう段階で、いつ、公開されるのかどうかもお伺いいたします。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 734 703 819">(3)</td> <td data-bbox="703 734 1457 819">市内及び近隣市等の内水状況の情報収集の在り方について今後どのようにされるのかお伺いいたします。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 819 703 965">(4)</td> <td data-bbox="703 819 1457 965">本市独自の土地多目的利用の条例制定で内水被害地域に広場の設置を促進し、下流域への被害を、時間差で内水・冠水被害を防いではどうかと思いますが、今後どのような対策を考えておられるのか、お伺いいたします。</td> </tr> </table> <p>4 野々市中央公園拡張整備事業の事業者提案エリアについて</p> <table border="1" data-bbox="639 1014 1457 1133"> <tr> <td data-bbox="639 1014 703 1133">(1)</td> <td data-bbox="703 1014 1457 1133">野々市中央公園拡張整備事業の事業者提案エリアこそ市民から案を募集して市民協働のまちづくりを実行されてはどうか。市長のお考えはいかがでしょうか。お伺いいたします。</td> </tr> </table> <p>5 尿漏れパッド使用者に配慮した男性トイレにおけるサンタリーボックスの設置</p> <table border="1" data-bbox="639 1216 1457 1290"> <tr> <td data-bbox="639 1216 703 1290">(1)</td> <td data-bbox="703 1216 1457 1290">尿漏れパッド使用者に配慮した男性トイレにおけるサンタリーボックスの設置について本市の今後の対応をお伺いいたします。</td> </tr> </table>	(1)	本市の母子手帳の現状とデジタル化に向けた今後の方針についてお伺いいたします。	(2)	本市におきましても、デジタル化と併用できる母子手帳のリニューアルと同時に、親から子への“手書きの贈り物”として、6歳以降の小中高校と書き込みできるスペースを増やしてはどうかと思いますが、本市のリニューアル母子手帳についてどのような方針なのかお伺いいたします。	(1)	令和4年8月4日の本市の内水被害状況の掌握状況についてお伺いいたします。	(2)	内水状況及び内水の状況の詳細について、発生箇所の地図の記入等は行われましたか。また、今後、冠水道路等の情報の提供を、どの程度の範囲まで、どういう段階で、いつ、公開されるのかどうかもお伺いいたします。	(3)	市内及び近隣市等の内水状況の情報収集の在り方について今後どのようにされるのかお伺いいたします。	(4)	本市独自の土地多目的利用の条例制定で内水被害地域に広場の設置を促進し、下流域への被害を、時間差で内水・冠水被害を防いではどうかと思いますが、今後どのような対策を考えておられるのか、お伺いいたします。	(1)	野々市中央公園拡張整備事業の事業者提案エリアこそ市民から案を募集して市民協働のまちづくりを実行されてはどうか。市長のお考えはいかがでしょうか。お伺いいたします。	(1)	尿漏れパッド使用者に配慮した男性トイレにおけるサンタリーボックスの設置について本市の今後の対応をお伺いいたします。
(1)	本市の母子手帳の現状とデジタル化に向けた今後の方針についてお伺いいたします。																		
(2)	本市におきましても、デジタル化と併用できる母子手帳のリニューアルと同時に、親から子への“手書きの贈り物”として、6歳以降の小中高校と書き込みできるスペースを増やしてはどうかと思いますが、本市のリニューアル母子手帳についてどのような方針なのかお伺いいたします。																		
(1)	令和4年8月4日の本市の内水被害状況の掌握状況についてお伺いいたします。																		
(2)	内水状況及び内水の状況の詳細について、発生箇所の地図の記入等は行われましたか。また、今後、冠水道路等の情報の提供を、どの程度の範囲まで、どういう段階で、いつ、公開されるのかどうかもお伺いいたします。																		
(3)	市内及び近隣市等の内水状況の情報収集の在り方について今後どのようにされるのかお伺いいたします。																		
(4)	本市独自の土地多目的利用の条例制定で内水被害地域に広場の設置を促進し、下流域への被害を、時間差で内水・冠水被害を防いではどうかと思いますが、今後どのような対策を考えておられるのか、お伺いいたします。																		
(1)	野々市中央公園拡張整備事業の事業者提案エリアこそ市民から案を募集して市民協働のまちづくりを実行されてはどうか。市長のお考えはいかがでしょうか。お伺いいたします。																		
(1)	尿漏れパッド使用者に配慮した男性トイレにおけるサンタリーボックスの設置について本市の今後の対応をお伺いいたします。																		
9	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>1 都市計画マスタープランの見直しで旧北国街道エリアを住み続けられるまちづくりに転換を</p> <table border="1" data-bbox="639 1391 1457 2085"> <tr> <td data-bbox="639 1391 703 1861">(1)</td> <td data-bbox="703 1391 1457 1861">都市計画マスタープランの見直し案の中で、旧北国街道エリアについて3つの基本目標（工大エリアを除く）が示されている。一つ目は、歴史・文化を活かした個性とにぎわいの創出、二つ目は、多様な出会い・交流の場の創出と活用、三つ目は、快適で暮らしやすいまちなか環境の形成です。しかし、現状は、目標達成にはあまりにもハードルが高いのではないかと。今年3月に策定された「北国街道まちづくり基本計画」の第3章で、旧北国街道周辺エリアにおける主な問題点として、①歴史的建造物の来客数は、イベント開催時期以外は少ないこと。②カミーノ等の公共施設のにぎわいがエリアのにぎわい創出に繋がっていないこと。③飲食店や交流スペースの不足で人が訪れるきっかけがなくなっていること。④町家、古民家の維持管理の難しさから、建替えや解体によって駐車場になるなど街並みの連続性が失われていること。⑤地域の方々自身が、地域資源の価値や魅力を認識するきっかけが乏しいなどと極めて厳しい指摘をしている。指摘されていることは私も含め多くの市民の共通した認識ではないか。今後も厳しい傾向は続くものと思われる。市長は指摘されている問題点が克服されて3つの基本目標の達成は可能との認識ですか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1861 703 2085">(2)</td> <td data-bbox="703 1861 1457 2085">多くの市民は旧北国街道はどこか知らないのが現実。加えて旧北国街道周辺エリア、特に街道沿いの現状を見た時に、観光客や買い物客を呼び込んでにぎわいを取り戻そうとするのは無理なことと誰もが分かっていることではないか。10年先、数十年先を考えると、見直した都市計画マスタープランが地域の手枷足枷になっては取り返しがつかない。今回の見直しを機会に「住み続けられるまちづくり」に転換し、そこを目標に知恵と予算を使うことを決断されることを提案する。市長の考えを伺う。</td> </tr> </table>	(1)	都市計画マスタープランの見直し案の中で、旧北国街道エリアについて3つの基本目標（工大エリアを除く）が示されている。一つ目は、歴史・文化を活かした個性とにぎわいの創出、二つ目は、多様な出会い・交流の場の創出と活用、三つ目は、快適で暮らしやすいまちなか環境の形成です。しかし、現状は、目標達成にはあまりにもハードルが高いのではないかと。今年3月に策定された「北国街道まちづくり基本計画」の第3章で、旧北国街道周辺エリアにおける主な問題点として、①歴史的建造物の来客数は、イベント開催時期以外は少ないこと。②カミーノ等の公共施設のにぎわいがエリアのにぎわい創出に繋がっていないこと。③飲食店や交流スペースの不足で人が訪れるきっかけがなくなっていること。④町家、古民家の維持管理の難しさから、建替えや解体によって駐車場になるなど街並みの連続性が失われていること。⑤地域の方々自身が、地域資源の価値や魅力を認識するきっかけが乏しいなどと極めて厳しい指摘をしている。指摘されていることは私も含め多くの市民の共通した認識ではないか。今後も厳しい傾向は続くものと思われる。市長は指摘されている問題点が克服されて3つの基本目標の達成は可能との認識ですか。	(2)	多くの市民は旧北国街道はどこか知らないのが現実。加えて旧北国街道周辺エリア、特に街道沿いの現状を見た時に、観光客や買い物客を呼び込んでにぎわいを取り戻そうとするのは無理なことと誰もが分かっていることではないか。10年先、数十年先を考えると、見直した都市計画マスタープランが地域の手枷足枷になっては取り返しがつかない。今回の見直しを機会に「住み続けられるまちづくり」に転換し、そこを目標に知恵と予算を使うことを決断されることを提案する。市長の考えを伺う。												
(1)	都市計画マスタープランの見直し案の中で、旧北国街道エリアについて3つの基本目標（工大エリアを除く）が示されている。一つ目は、歴史・文化を活かした個性とにぎわいの創出、二つ目は、多様な出会い・交流の場の創出と活用、三つ目は、快適で暮らしやすいまちなか環境の形成です。しかし、現状は、目標達成にはあまりにもハードルが高いのではないかと。今年3月に策定された「北国街道まちづくり基本計画」の第3章で、旧北国街道周辺エリアにおける主な問題点として、①歴史的建造物の来客数は、イベント開催時期以外は少ないこと。②カミーノ等の公共施設のにぎわいがエリアのにぎわい創出に繋がっていないこと。③飲食店や交流スペースの不足で人が訪れるきっかけがなくなっていること。④町家、古民家の維持管理の難しさから、建替えや解体によって駐車場になるなど街並みの連続性が失われていること。⑤地域の方々自身が、地域資源の価値や魅力を認識するきっかけが乏しいなどと極めて厳しい指摘をしている。指摘されていることは私も含め多くの市民の共通した認識ではないか。今後も厳しい傾向は続くものと思われる。市長は指摘されている問題点が克服されて3つの基本目標の達成は可能との認識ですか。																		
(2)	多くの市民は旧北国街道はどこか知らないのが現実。加えて旧北国街道周辺エリア、特に街道沿いの現状を見た時に、観光客や買い物客を呼び込んでにぎわいを取り戻そうとするのは無理なことと誰もが分かっていることではないか。10年先、数十年先を考えると、見直した都市計画マスタープランが地域の手枷足枷になっては取り返しがつかない。今回の見直しを機会に「住み続けられるまちづくり」に転換し、そこを目標に知恵と予算を使うことを決断されることを提案する。市長の考えを伺う。																		

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
9	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>(3) 北国街道エリアの「住み続けられるまちづくり」には、カミーノだけでなく、いまある公共施設を生かした面的整備・配置は欠かせない。一つは中央保育園で、本町地域の住民が育ててきた保育園であり今後も守っていかなければならない。民営化方針を白紙撤回するとともに市立保育園として建替え整備することが必要。もう一つは、本町地区住民から本町児童館をなくさないでほしいという声があることから、これを機会に中央保育園の場所に保育園と児童館の複合施設を建設してはどうか。地域の子どもたちが放課後や休みの日に遊ぶ場所が身近にあり、子どもの元気な声が聞こえる地域にする。それは同時に、子育て世帯の魅力となって波及効果をもたらし、にぎわい創出に繋がるのではないかと。そこに舵を切る考えはないか。旧ウイング小西跡地を郵便局に売却し旧大倉外科医院跡地の購入を止めれば8000万円余りの財源を確保できる。地域住民にも歓迎される方法ではないか。</p>
			<p>(4) 議案で本町児童館を11月から閉館する条例の一部改正案が提出されている。閉館の理由に建設から39年が経過し老朽化が著しいことと、放課後児童クラブが整備されていることから利用者が減っていることがあげられている。昨年度の市内5つの児童館の利用者数は、中央児童館1万2514人、押野児童館1万912人、ふじひら児童館1万2025人、つばきの郷児童館1万7215人、本町児童館4719人となっている。この数字から読み取れるのは、本町児童館の利用者数が少ない原因は放課後児童クラブの整備ではないということ。最大の原因は老朽化が著しいことであり、子どもの遊びの多様化に合わなくなっているからではないか。そこをどのように分析しているか。いま必要なのは閉館ありきではなく、地域の子ども中心に考え直して新しく建て替えること。</p>
			<p>2 旧ウイング小西跡地問題について</p>
			<p>(1) 平成29年12月定例会で旧ウイング小西跡地を駐車場整備事業として土地開発公社で先行取得するための債務負担行為補正が計上され、私の一般質問に当時の西野産業建設部長が議案の提案理由を答弁しているが、答弁内容の要点は。</p>
			<p>(2) 本町4丁目旧ウイング小西跡地を郵便局に売却すれば4271万円の市民の税金が節約でき市税収入も増える。郵便局に購入してもらおうよう交渉する考えはないか。</p>
			<p>3 旧大倉外科医院跡地購入計画について</p>
			<p>(1) 令和元年9月定例会で旧大倉外科医院跡地を土地開発公社で先行取得するための債務負担行為補正が計上されましたが、予算決算常任委員会で当時の田村文化課長は、「北国街道にぎわい創出プロジェクトの西側の玄関口として重要な場所として位置づけており、説明看板とか、公衆トイレとか来場者の利便性を向上させることが考えられる。交差点の改良も含め交通環境の改善も視野に入れていきたい」といった趣旨の答弁をされている。交差点の改良について計画はあるのかとの私の質問に、当時の北川土木部長は、「旧ウイング小西跡地も含め、今後、警察や県と協議していくことになる」と答弁している。ところが、旧ウイング小西跡地を本町郵便局の移転用地として貸すことになったことで明らかになったように、これまでのすべての説明が破綻していることを自ら証明したことになる。あらためて旧大倉外科医院跡地の購入中止を求める。</p>
			<p>4 デジタル改革関連法による個人情報保護条例の改廃について</p>
			<p>(1) 現行の市の個人情報保護条例では、①個人情報の収集は本人から直接収集するなどの収集の制限、②目的外利用・外部提供の制限、③保有特定個人情報の利用の制限、④オンライン結合の制限などが定められており、例外とする事例は、個人情報保護審査会の意見を聞くことと定めている。政府はこの自治体ごとの規定が、データ流通の支障になるとして、自治体の保護条例をリセットして、国の個人情報保護委員会が示す全国共通のルールの下で一元化した個人情報保護法にするとしている。これまでも問題点を指摘してきたが、いくら匿名加工をしても郵便番号や職業、年齢などで追跡すれば家族構成や借金の内容、勤続年数などなど簡単に個人を特定することは容易くできる。企業からすれば、自治体が保有する個人情報は、介護、子育て、教育、健康などなど、企業が保有する顧客情報とは比べ物にならない宝庫であり、それが企業の儲けのために利用されることになる。これで良いのか自治体の姿勢が問われている。「匿名加工情報」の提供について、改正法の附則第7条の市町村は「できる」の規定を適用して「匿名加工情報」の提供を行わないことを条例で定めることを求める。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
9	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>5 交遊舎の住民サービス窓口の再開を</p> <p>(1) 4月に交遊舎の住民票や所得証明を発行する住民サービス窓口が廃止されたが、今も廃止されたことを知らずに来る市民が後を絶たず、窓口サービスの再開を求める声は少なくない。あすなろ団地に住む独り住まいの高齢女性から、県に提出する住民票などを市役所で発行してもらうのに3000円のタクシー代を払っているという声が寄せられている。</p> <p>行政サービス向上のためには、迅速、簡潔な手続きとしてデジタル化を生かすとともに、市民の多面的な行政ニーズに応える対面サービスの拡充を図ることこそ、市民の選択肢を増やし、市民の利便性向上につながるのではないかと。市民への多様な行政サービスの提供を保障するのではなく、マイナンバーカードの普及率を上げたいがための窓口廃止になっているとしか思えません。住民サービス窓口の再開を強く求める。</p> <p>6 安倍晋三元首相の国葬問題について</p> <p>(1) 安倍晋三元首相の国葬について、世論調査でも反対が過半数を占め、抗議行動や撤回を求める声は広がり続け、岸田首相は、個人の葬儀を国が行う法的根拠を示すことができていない。特定の個人の葬儀を税金を使って行うことが法の下での平等、思想や良心・信教・表現の自由、財政民主主義を定めた憲法に反する。一説では数十億円とも言われている葬儀に要する金額の総額は葬儀が終わった後に報告するというのですから「国民をバカにするのもいい加減にしろ」と言いたくなる。安倍氏の評価についても、「モリカケ」「サクラを見る会疑惑」などなど、行政の私物化、国会軽視、官僚統制のあり方などに厳しい批判があり、くわえて、統一協会と政治の深刻な癒着の中心に安倍氏が存在していたことが明らかになっている。「国葬」を強行するという事は、国家として安倍政治への敬意を国民に強要し統一協会との癒着関係を免罪することになる。国民世論に押されて政府は国民に弔意を表すようなことは要請しないと云っているが、野々市市として、国から要請があってもなくても市民や児童生徒、市職員に弔意を表すことを要請することはすべきではない。</p> <p>7 統一協会（世界平和統一家庭連合）について</p> <p>(1) 8月16日、テレビで統一協会の創始者である文鮮明を追慕する記念行事の一環として企画された「ピースロード」の式典に栗市長も出席等していたと報じられたのを受け、8月21日、議員として栗市長に申し入れをした。内容は、①これまでに、本市及び本市関連外郭団体において統一協会及び関連団体などと寄付金の受け取りや団体企画の後援、市施設の貸与などはなかったのか明らかにすること。②今後、本市及び本市関連外郭団体と統一協会及び関連団体との関係を一切断つこと。③市として統一協会及び関連団体からの被害相談窓口を開設して、全国統一協会被害者家族の会や全国霊感商法対策弁護士連絡会と連携していくことの3項目。申し入れ項目について調査した結果は。また、被害者の相談窓口の開設について検討されたでしょうか。</p>
10	質問 (一問一答)	5 北村 大助	<p>1 野々市市水防実施計画関連について</p> <p>(1) 8月4日に発生しました県内豪雨により、市内も複数カ所での影響を受けました。「令和4年度野々市市水防実施計画」に基づき、各種行動や対応にあたられたと思います。まずは、計画に沿った各種行動対応がスムーズに行えたのか検証する必要があると考えますが、市長の見解を伺います。その上で今回の経験を踏まえて過不足があったのであれば見直しを行い、活かしていただきたいと考えます。今回の経験で新たに見えてきた行政課題は何か、併せて取り組んでいく方策を伺います。</p> <p>(2) 今般の豪雨で、堀内2・5丁目地内や稲荷地内をはじめ各所で道路冠水や床下浸水等の被害が生じました。特に堀内2丁目地内におきましては、9月1日に再び被害が発生致しました。早急な治水対策が必要であり、再発防止に向けて、「用排水施設整備事業 郷用水第4地区」の早期工事完成に市長自ら、県知事に直接要請を行っていただきたいと考えますが見解を伺います。併せて、稲荷2丁目地内水路の検証を行っていただき、改良策を講じていく必要があると考えますが市長の見解を伺います。</p> <p>(3) 今般の豪雨を受けまして、市内の河川・水路で、重点的な危険箇所（氾濫の恐れがある箇所）は、周辺の住民や子ども達にもわかりやすく常に目に見える形として、「量水標」を新設・増設し、水位状態が視認出来るように取り組んでいただきたいと考えます。そういった事が、防災・減災の意識に一層繋がると考えますが市長の見解を伺います。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
10	質問 (一問一答)	5 北村 大助	<p>2 加賀守護富樫氏の歴史遺産について</p> <p>(1) 野々市には富樫館跡や布市神社など富樫氏に関わる文化財が数多く残っています。一方で隣接する金沢市にも富樫氏の居城として名高い高尾城跡などがあります。各地に残る富樫氏の歴史遺産をより多くの方々に知っていただくためにも、自治体の枠を超えた連携を深めて、歴史遺産を活かしたまちの魅力の向上に取り組んでいくべきではと考えますが、市長の見解を伺います。</p> <p>3 市内小中学校の将来展望について</p> <p>(1) 本市の教育振興基本計画の定める期間中に見込む各校児童生徒数の推移について、市立地適正化計画や都市計画マスタープランなどを踏まえたうえでの見解を伺います。</p> <p>(2) 教育委員会では、「児童生徒数の推移を見極めながら、校舎の増築や改修、校区の変更も含め、幅広い観点から適切に対応していく。」と明確に示していますが、まさに7つの小中学校全ての校区見直しを議論する段階に来ていると考えます。将来の学校教育行政を展開していく上で大切な時期に来ていると考えます。加えて市立地適正化計画や都市計画マスタープランの見直しを踏まえると改めて校区の議論を来年度から幅広い角度で行っていく必要があると思いますが、市長の見解を伺います。</p> <p>(3) 御園小学校は建築年度が1978年であり、来年、45年の経過を迎えようとしています。専門家から全体的な劣化の進行が指摘されており、緩やかな児童数増加の一途をたどる御園小学校の大規模改修工事着工の目標年度について市長の見解を伺います。</p> <p>(4) 教育センターは築30年が経過しようとしています。その役割の重要性から抜本的なリニューアルが求められています。コロナ禍も重なり、施設自身のキャパシティ・マンパワー共に限界に来ているのではないのでしょうか。特に不登校対策及び教員研修の拠点施設は「そのまちの顔」とも言える教育行政の姿勢を示す場所でもあります。教育センターについては交通の利便性も踏まえれば、移転という考え方も含めて検討していくべきと考えますが市長の見解を伺います。教育に対する投資は市債発行を活用してでも取り組んでいくべきと考えますが併せて見解を伺います。</p> <p>4 野々市中央公園拡張整備事業に係るサウンディング型市場調査について</p> <p>(1) サウンディング調査に伴う「野々市中央公園拡張整備事業」に関するアンケート調査を実施されましたが、手応えや感触などはいかがだったのか、市長の見解を伺いたいと思います。</p> <p>(2) 今回のサウンディング調査にあたっての「事業概要説明書」自身の内容について教育委員会は本当に了解したのか、見解を伺います。</p> <p>(3) 「事業概要説明書」を拝見すると、今年3月に教育委員会が議会にお示しいただいた「野々市市体育施設整備実施計画」が6カ月足らずで、整備イメージが変わっています。「立体駐車場」の施設、「バーベキューエリア」の施設が「必須の施設」から除外されています。説明を求めますのと併せて事業者が変更をかけたのか、建設部が変更をかけたのか、見解を伺います。</p>